

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立稲羽中学校		
実 施 期 間	平成25年11月16日(土)		
実 施 概 要	○車椅子バスケット選手の講演会 ・講演 ・実演, 体験		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	100人	計 130人
	地域関係者	30人	
実 施 状 況	【ねらい】 ◎障がいを克服し前向きに生きている方の姿勢から, 自分自身の生き方を見つめ直し, 偏見や差別する心乗り越え, 誰に対しても心を開き, 誇りを持って自分の生き方を切り開いていこうとする意欲をもたせる。 ・午前2時間は, フリー参観として自由に授業参観 ・講演会は, 体育館にて, 次のような流れで行った。 (1)はじめの言葉 (2)講師紹介(校長より) ・車椅子バスケットボール「岐阜シャイン代表」 池戸義隆・元日本代表; 三宅克己 氏 (3)演題『私の生きがい～車椅子バスケットボールを通して得たもの』 (4)実演及び体験(男子バスケットボール部4名) (5)質疑応答(各学年3名程度) (6)お礼の言葉(生徒会長: 3-2鈴木貴大) (7)おわりの言葉 ・感想記入…人権集会につなげる。 ・午後から人権にかかわる道徳授業を全学級公開した。 ・その後, 学級懇談会で意見交流をした。		
成 果 及 び 課 題	・講演会では, 子どもも大人も前向きに生きてみえるお二人の姿から元気をもらい, 決してあきらめずに前を向いていこうと感じた。 ・体験をしている姿を通して, 稲中生の一体感を感じられてよかった。 ・道徳の授業は子供たちの真剣に考えていてとてもよかった。 ・フリー参観は自由に参観できて子どもの姿がわかった。 ・土曜日に実施したため, 父親も参加できてよかった。 ・学級懇談会では, 同じような悩みを抱えてみえるなど感じて少し安心した。		